

留学報告書

デンマーク・BOSEI フォルケホイスコーレ

学部学科・研究科専攻	国際学部国際学科		留学時学年	3年
留 学 先	国	デンマーク	大学/機関	BOSEI フォルケホイスコーレ
期 間	2025年8月9日～2025年9月8日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

・科目名（受講した科目を全てご記載ください）：

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ～ 10:30	Korean Text	Ceramics	Korean Text	Eikaiwa & Copenha gen Trips	Outdoor	Free	Free
10:45 ～12:15	Eikaiwa -Cultural Exchange -	Ceramics	Esports	Esports	Health & Fitness	Free	Free
14:10 ～ 15:40	Mountain Bike	Health & Fitness	Communi ty Class	Free	Free	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

クラスの人数は講義によって異なりますが、基本的に20～30名ほどの規模でした。国籍の割合は約8～9割がデンマーク出身で、残りはアジアをはじめとする多国籍の学生が集まっていました。授業方法は担当の先生によって個性がありましたが、共通していたのは「体験を通して学ぶ」スタイルです。グループワークやアクティビティを多く取り入れ、座学であっても実践的な学びが中心で、知識を「覚える」よりも「使って身につける」印象を強く受けました。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

課外活動の一つとして印象的だったのは、「Eikaiwa」の授業の一環で行われたコペンハーゲンでのフィールドワークです。チームを組んで課題に取り組む形式で、デンマーク出身の学生と協力する機会が多く、自然に国や文化について学ぶことができました。週末は基本的に自由ですが、学校内でイベントが開催されることも多く、結果的に多くの学生が学校に残って交流を楽しんでいました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

私が特によく利用したのは「Garden Room」という施設です。ソファやビリヤード、ボードゲーム、ピアノやギターまで置かれており、常に人が集う場所でした。隣にはダイニングホールがあり、飲み物を片手にリラックスしながら談笑する姿が日常的に見られました。さらにスポーツホールでは、バスケットボールやバドミントン、サッカー、野球、ボルダリングまで幅広く体験できます。初心者から経験者まで楽しめる雰囲気があり、スポーツを通じた交流も盛んでした。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 2 人で使用

様子：

宿舎は2人1部屋で、ある程度プライベートな空間を確保できます。部屋にはベッド、棚、机、椅子、ハンガーが二人分ずつ用意されており、収納も十分でとても快適でした。生活に必要な環境が整っており、不自由を感じることはほとんどありませんでした。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと**：毎日の生活の中で英語を使う機会が豊富にあったことです。たとえ上手に話せなくても、施設や活動を通じて自然に会話が生まれ、毎日積み重ねることで少しずつ自分の思いを表現できるようになりました。気づけば友人との関係が深まっており、言語を超えてつながる喜びを実感しました。
- **苦労したこと**：苦労したことは、特にありません。分からないことがあっても周囲の人たちが非常に親切で、相談すればすぐに助けてもらえる環境だったからです。安心して挑戦できる雰囲気に支えられたと思います。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**：具体的な試験は受けていませんが、特にスピーキング力の成長を実感しています。最初は緊張や不安で話すことにためらいがありましたが、明るくオープンな雰囲気の中で次第に会話が楽しくなり、気づけば自信を持って、日常会話などを話せるようになっていました。
- 2) **専門知識の向上**：授業は入門的な内容が中心で、専門知識を深めるものではありませんでした。しかし、現地の教育システムや学習環境を実際に体験できました。同世代の学生だけでなく社会人経験者も学んでおり、多様な背景を持つ人々と交流することで、文化や価値観を広く吸収できました。
- 3) **自己成長など**：異なる国や文化圏で生活したことで、社会ごとに「当たり前」が大きく異なることを実感しました。そうした違いを楽しみながら受け入れることで柔軟性が養われ、また英語を使って異文化の人々となつながら喜びを得ることができました。この経験は、自分自身の視野を大きく広げ、成長を実感させてくれるものでした。

一番大切なのは「完璧な英語を話そうとしすぎないこと」だと思います。最初は不安や戸惑いがあると思いますが、実際に飛び込んでみると、多くの人が温かく受け入れてくれます。積極的に施設やイベントに参加すれば、自然と会話の機会が増え、語学力だけでなく人間関係も広がります。臆せず挑戦して、たくさんの経験を楽しんでください。

内訳			金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	550,000
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費など）	
4	教材費		0 円
5	保険代		約 20,000 円
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		約 60,000 円
7	個人的な買い物		約 30,000 円
8	その他（ ）		
9	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		約 66,0000
10	受給した奨学金（奨学金名： ）		
11	留学に関する費用総額（上記 9 から 10 を引いた額）		



